

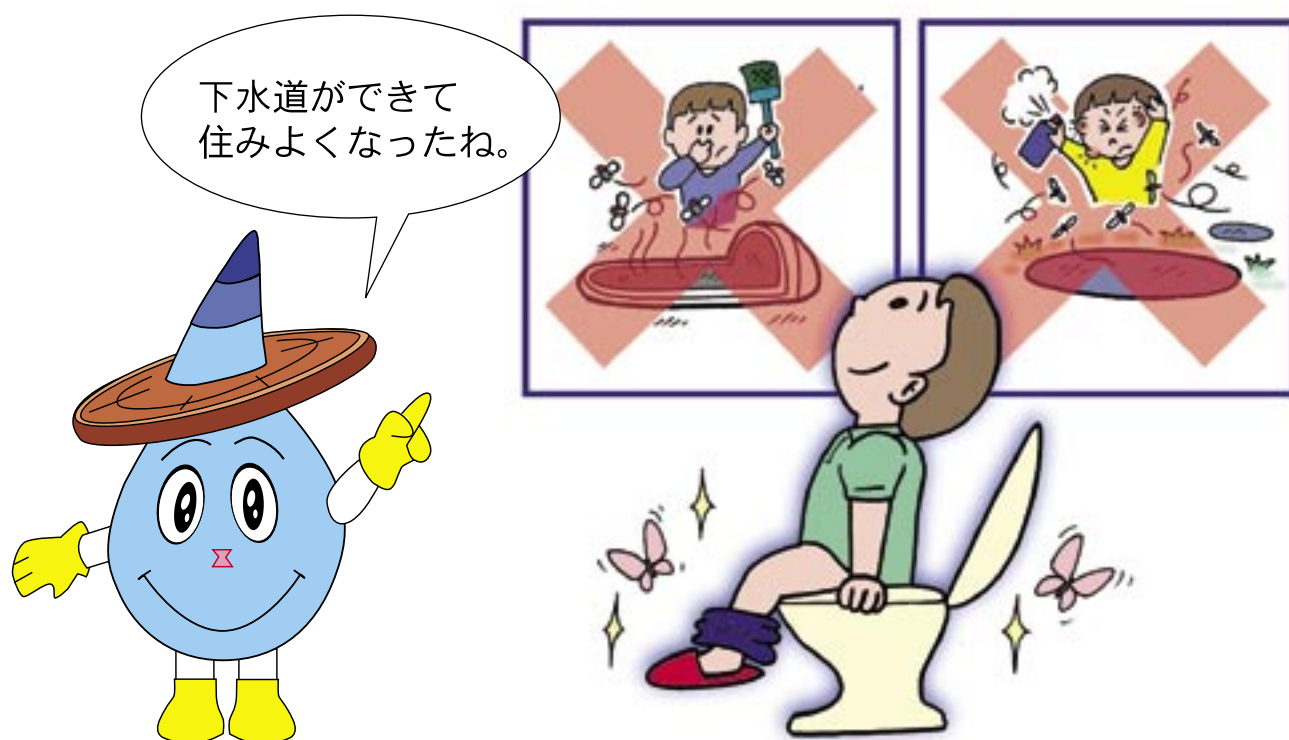
# 7 下水道ってなんだろう？

## － 下水道の4つの役わり－

下水道がある所では、みなさんが使って汚れた水（「汚水」とよびます。）は、下水道管かんを通して下水しより場に流れていきます。「汚水」は、下水しより場できれいにして川や海にかえしているのです。（このきれいにした水を「しより水」とよびます。）

では、下水道はいったいどんな役わりをもっているのでしょうか？

### ① 住みよい環境かんきょうを作る



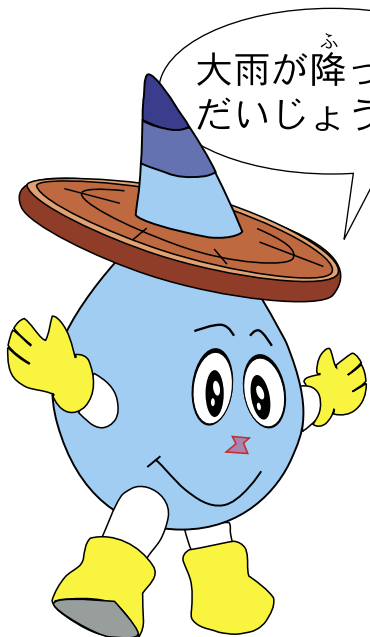
下水道があると、使った水はすぐに下水道管かんに流れます。ですから、汚水おすいが家のまわりにたまらずハエやカの発生ふせを防ぎ、住みよい環境かんきょうを作るのに役立ちます。

## ② 川や海を汚れから守る (水質保全)



汚水を川や海に直接流さずに、きれいにしてからかえすので、川や海が汚れるのを防ぎます。

## ③ 大雨に強いまちを作る (浸水防止)



大雨が降ったときでも、雨水を下水道管で流してしまうので、町の中が水びたしになるのを防ぎます。

ビルや家が建<sup>た</sup>ったり、道路や駐<sup>ちゆうしゃじょう</sup>車場  
がアスファルトなどではそうされると、  
降<sup>ふ</sup>った雨は土にしみこまず、一度にたく  
さんの雨が排<sup>はいすいろ</sup>水路に流れ出し、浸<sup>しんすい</sup>水  
(水につかる)災<sup>さいがい</sup>害が発生しやすくなり  
ます。



台風による浸<sup>しんすい</sup>水(下地町、H2年9月)

このため、上下水道局では浸<sup>しんすい</sup>水のない安全なまちを作るために、  
大きな雨<sup>うすい</sup>水管やポンプ場をつくり、す早く雨<sup>あまみず</sup>水を川に放流してい  
ます。



しもじうすいせん  
下地雨水幹線 直<sup>ち</sup>けい3.0m (H13年12月)

それでも、予想をこえる大雨も降<sup>ふ</sup>  
ることがあります。ふだんから家族の方  
と避<sup>ひなん</sup>難場所などについて話し合いま  
しょう。



しもじ  
下地ポンプ場 (H17年3月)



うすい  
雨水ポンプ

大雨のとき、雨水をす早くくみあげ  
て川に放流します。